

# つみたてNISA Meetup in 大阪

#つみっふ

平成31年2月6日  
大阪取引所会議室

主催：金融庁 協力：大阪取引所



メモ



# 「人生100年時代」！！

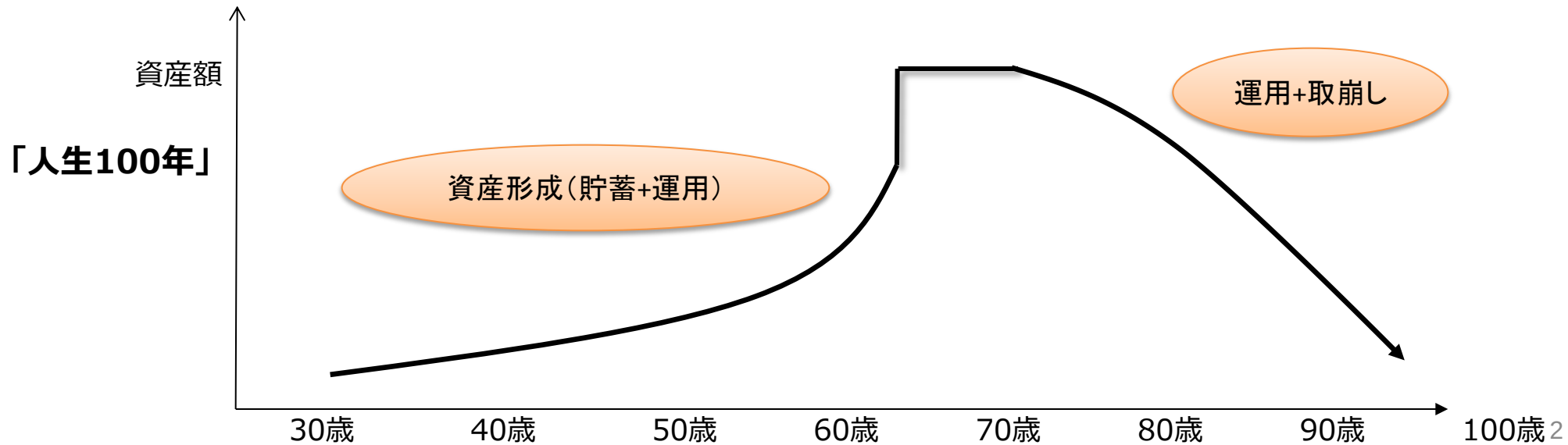
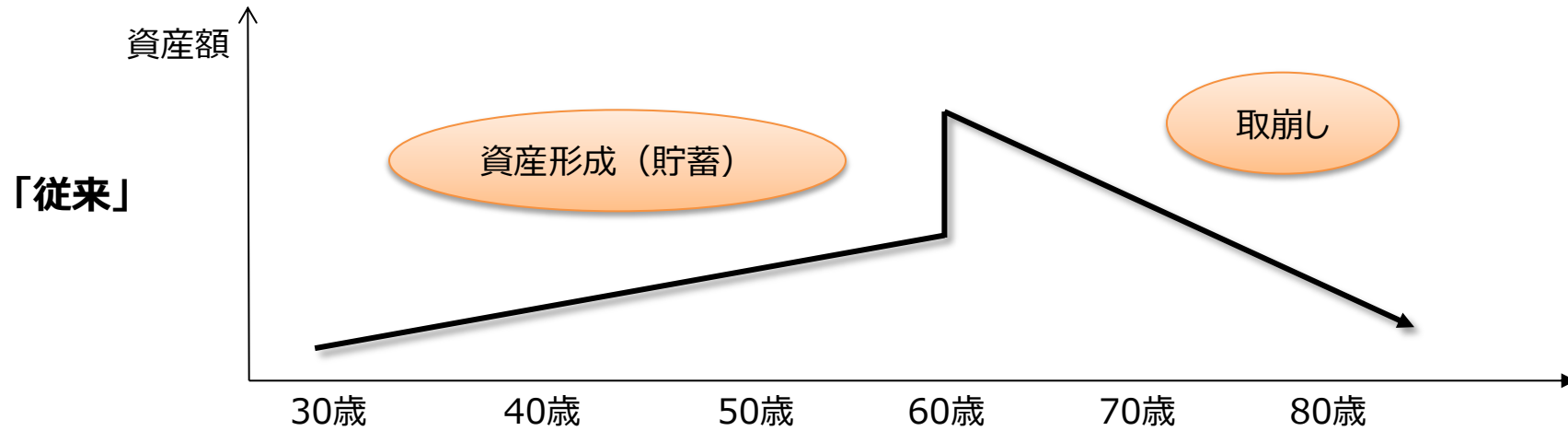
## 60歳の人が各年齢まで生存する割合

|      | 2015年推計      | 1995年推計 |
|------|--------------|---------|
| 80歳  | 78.1%        | 67.7%   |
| 85歳  | 64.9%        | 50.0%   |
| 90歳  | 46.4%        | 30.6%   |
| 95歳  | <u>25.3%</u> | 14.1%   |
| 100歳 | 8.8%         | —       |

(注) 割合は、推計時点の60歳の人口と推計による将来人口との比較。1995年推計では、100歳のみの将来人口は公表されていない

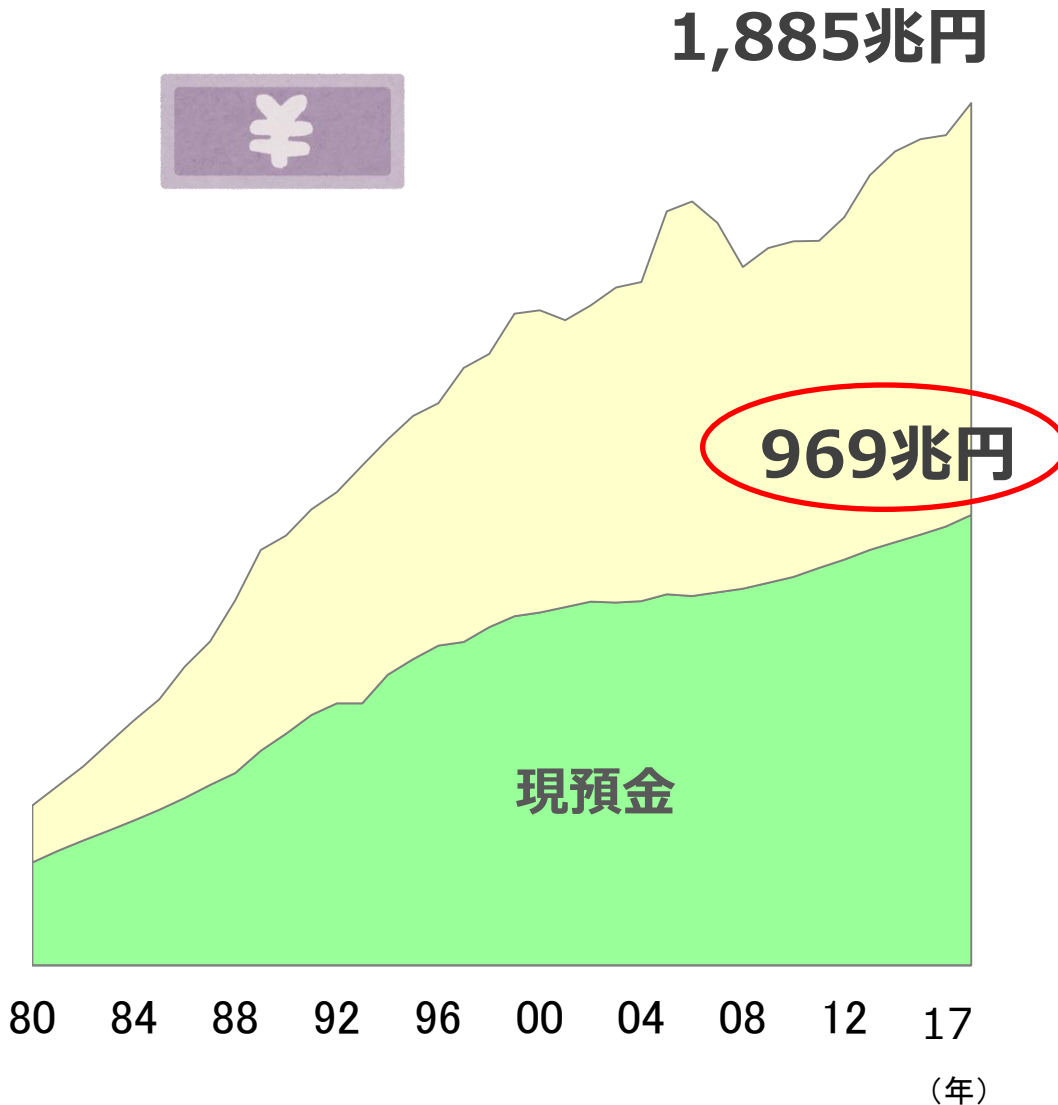
(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「将来人口推計」(中位推計)より、金融庁作成

# 資産形成と取崩しのイメージ



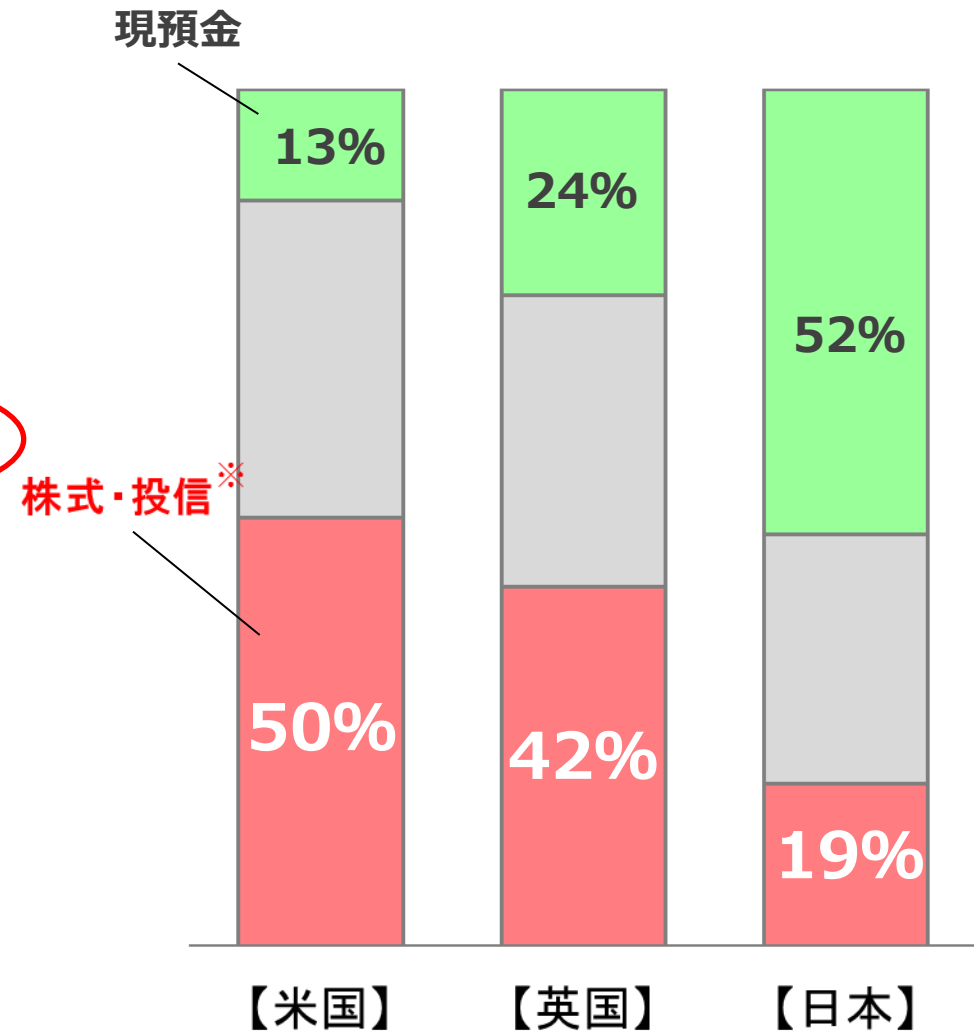
# 家計金融資産の推移・構成比

我が国の家計金融資産推移



(出典) 日本銀行より、金融庁作成

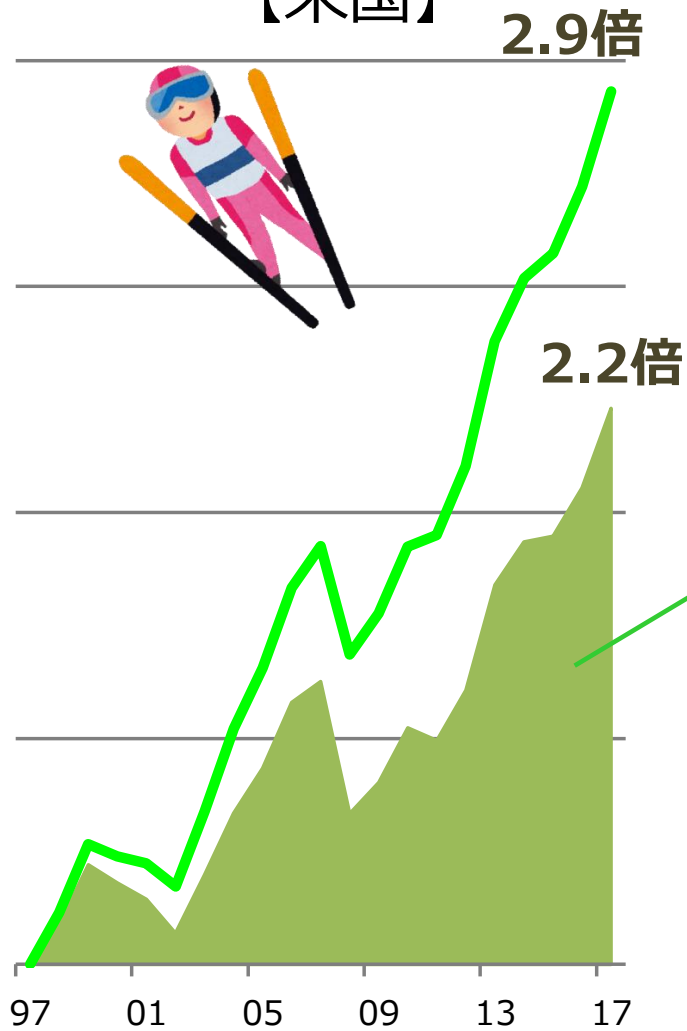
各国家計の株式・投信の割合 (2017年末)



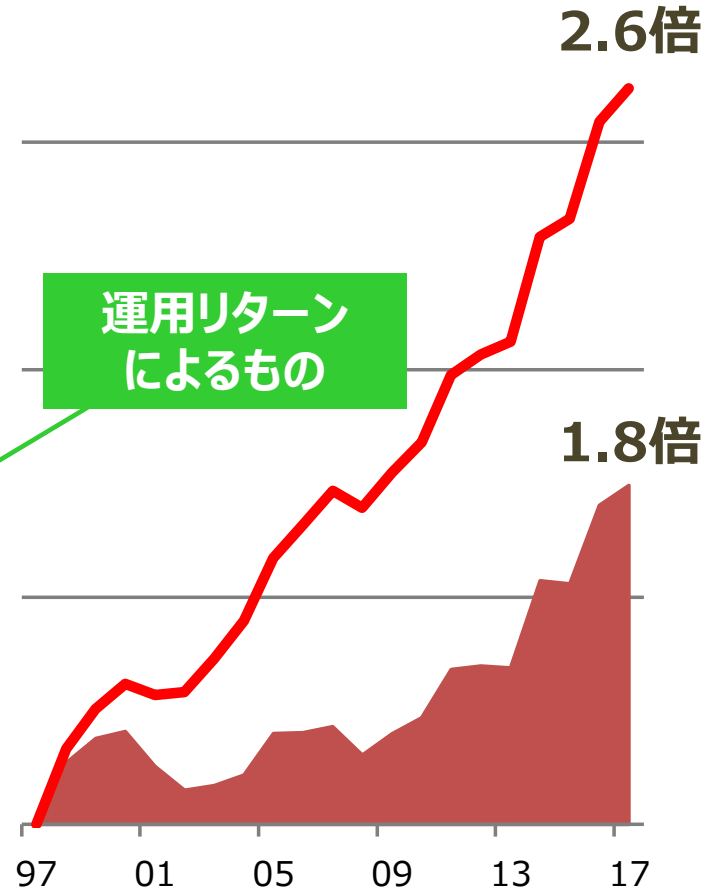
(※) 株式・投信は間接保有を含む割合。  
(出典) FRB、BOE、日本銀行より、金融庁作成

# 各国の家計金融資産の推移

【米国】



【英国】



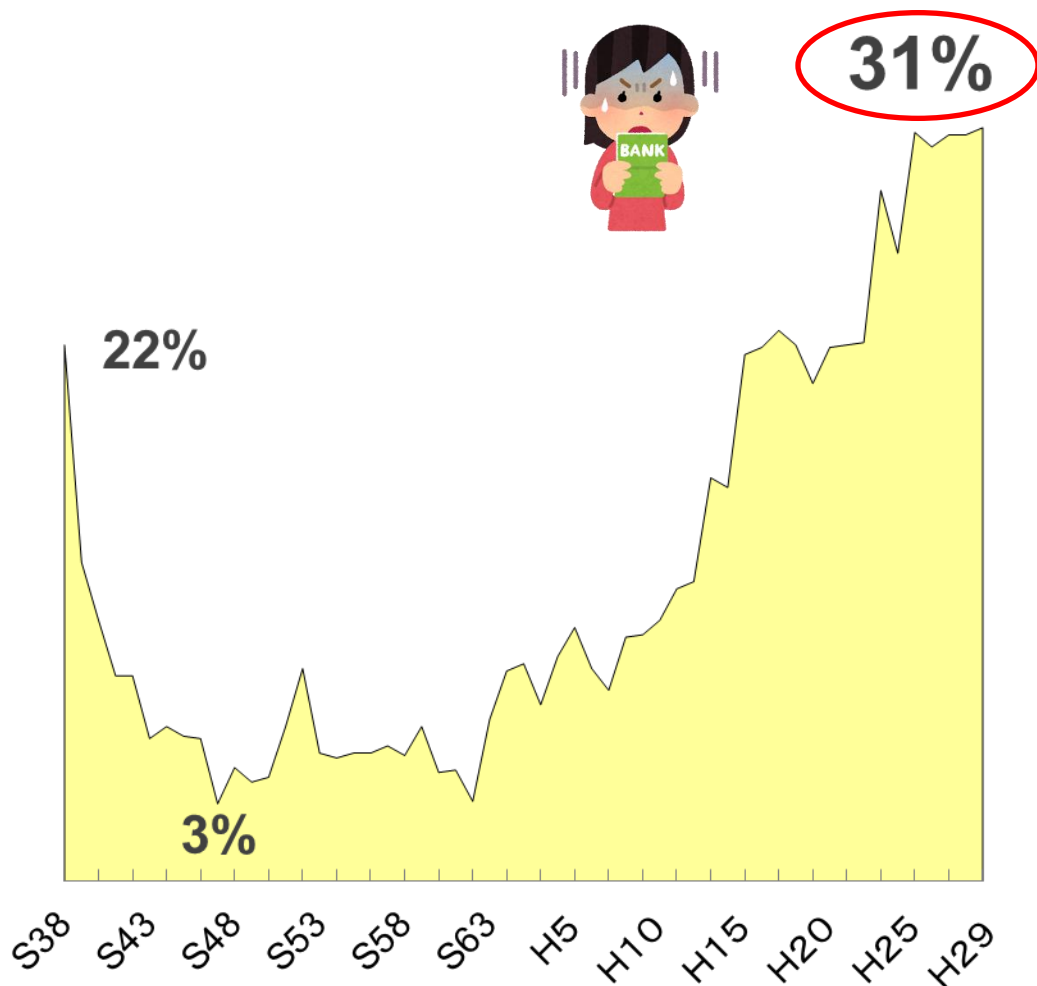
【日本】



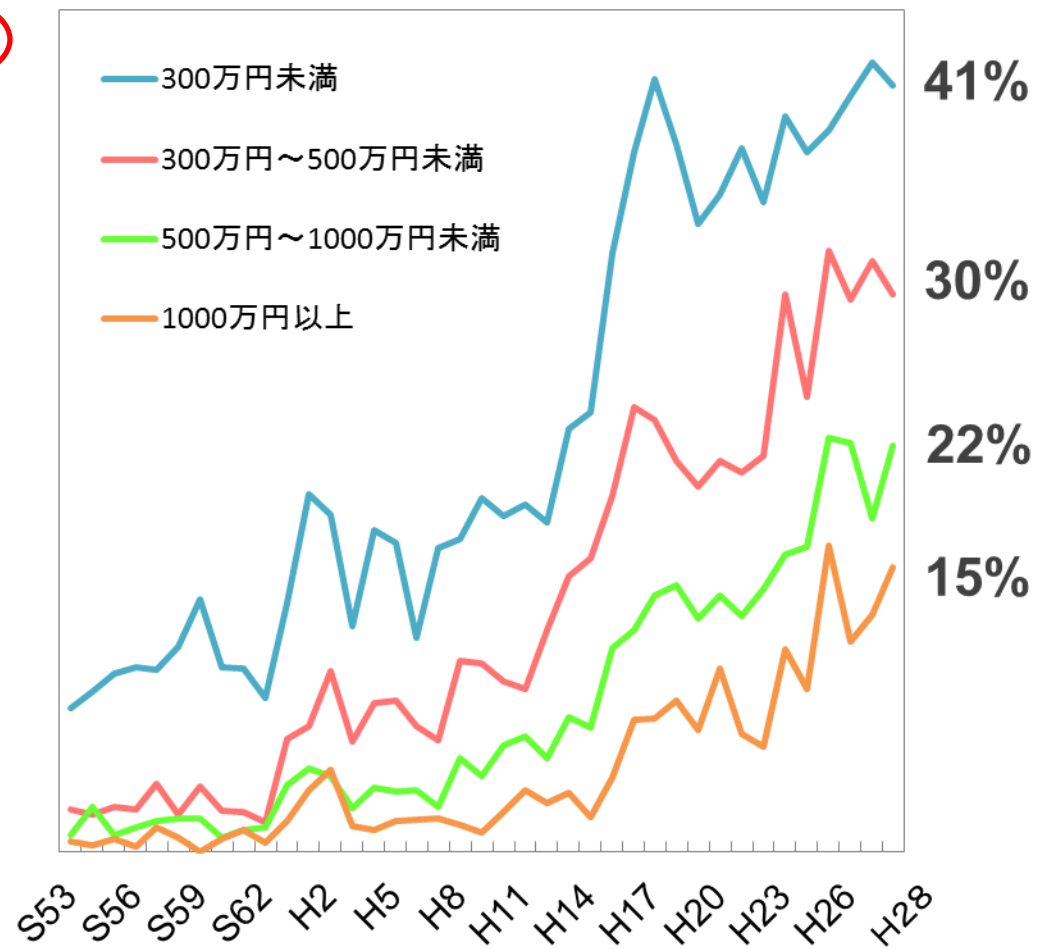
(出典) FRB、BOE、日本銀行より、金融庁作成

# 金融資産「ゼロ」世帯 過去最高（平成29年調査）

金融資産「ゼロ」世帯の推移



収入階層別の金融資産「ゼロ」世帯比率



(注) 金融資産とは、預貯金、信託、保険、有価証券等。ただし、給与振込等で一時的にしか口座にとどまらない預貯金等は除く。

(出典) 金融広報中央委員会「家計の金融行動に関する世論調査」（二人以上世帯調査）

# 投資は必要だと思うが、行わない理由

(%)

0 10 20 30 40 50 60 70 80

少額投資  
を知らない

まとまった資金がないから

投資の知識がないから

投資は損がしそうで怖いから

積立投資  
を知らない

どのように購入したら良いのか  
分からないから

取引を行う時間的ゆとりがないから





## ○ 投資（広辞苑）

- ✓ 利益を得る目的で、事業に資金を投下すること
- ✓ 比喩的に、将来を見込んで金銭を投下すること
- ✓ 元本の保全とそれに対する一定の利回りを目的として貨幣資本を証券（株券および債券）化すること



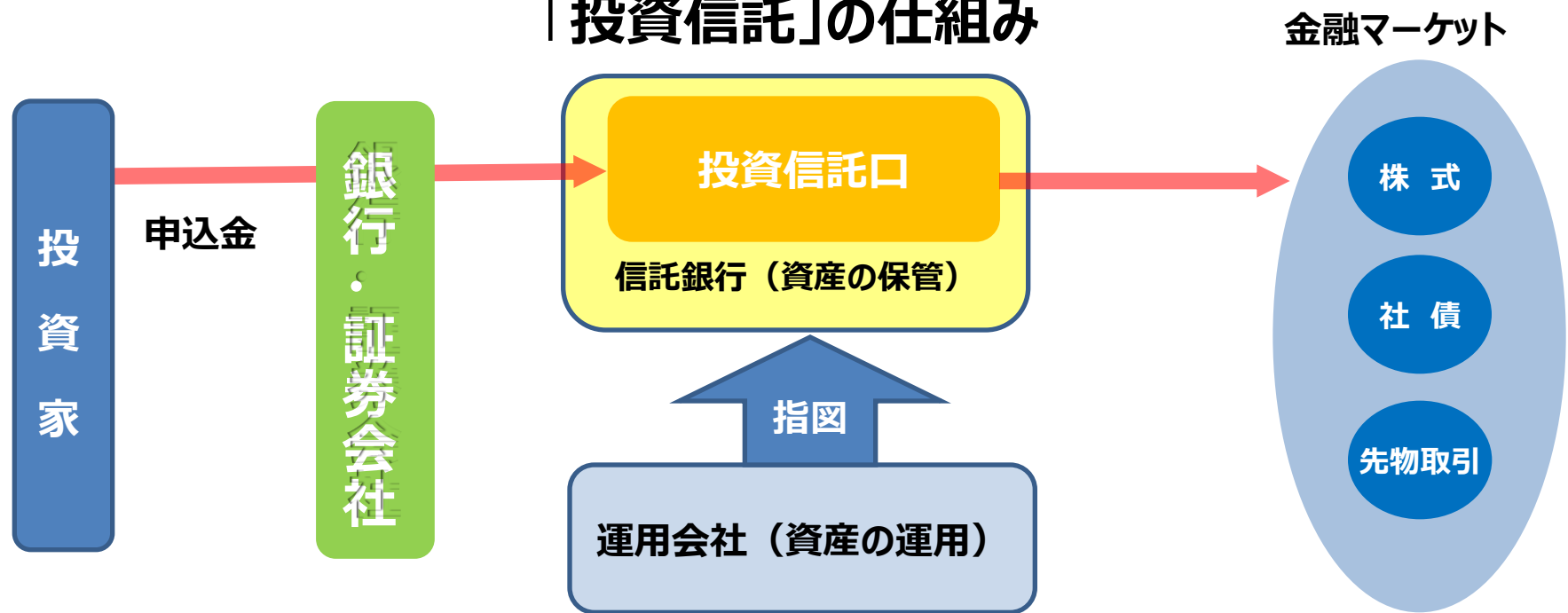
## ○ investment (Merriam Webster Learner's Dictionary)

- ✓ the act of using money to earn more money
- ✓ the act of spending money on something that is valuable or expected to be useful or helpful
- ✓ the act of giving your time or effort in order to accomplish something or make something better



# 投資信託による少額からの分散投資

## 「投資信託」の仕組み



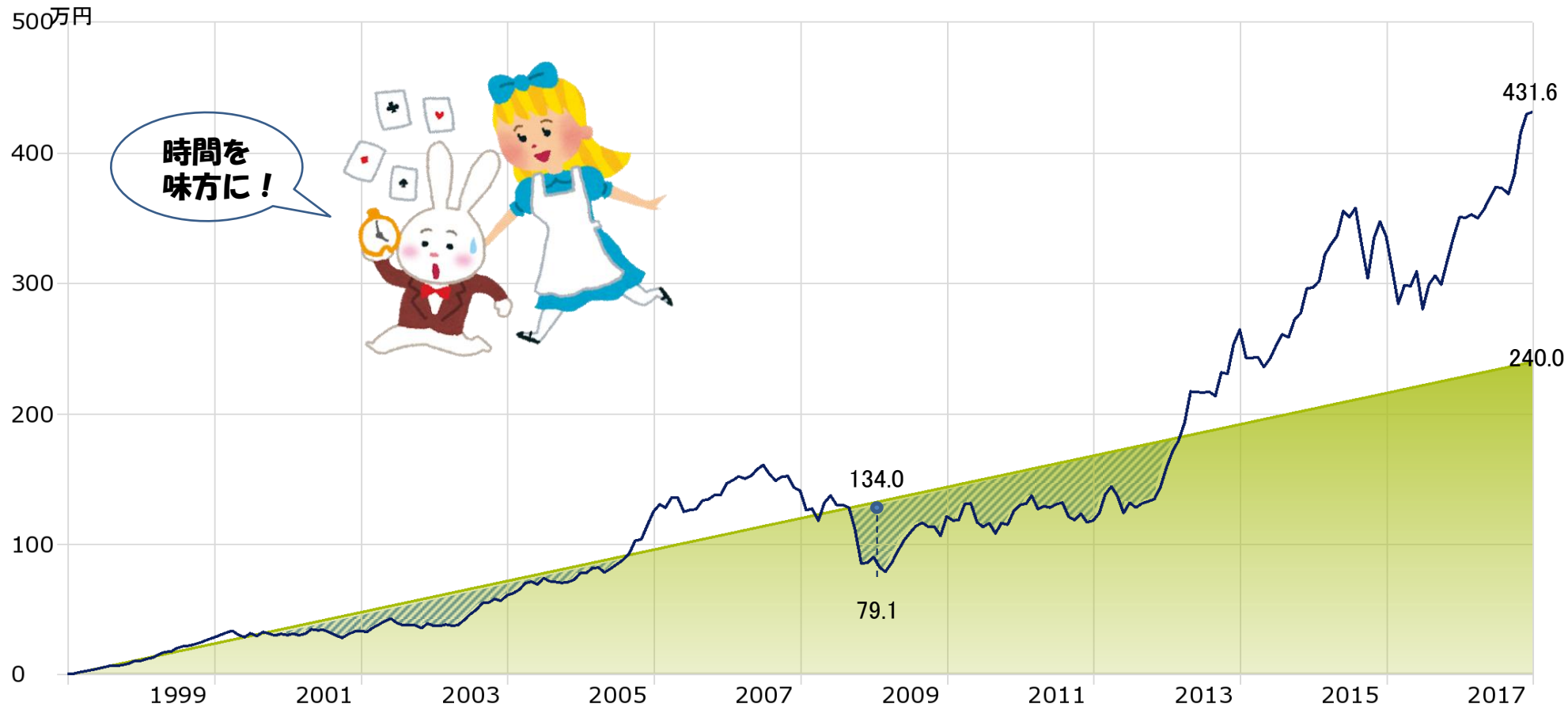
- 投資をするほどのお金がない！  
→ **少額から投資が可能**（例えば、1,000円から）
- どの会社に投資したらよいか、わからない！  
→ **分散して投資が可能**（例えば、マーケット全体に）



# 長期・積立・分散投資の効果①

## 日経平均株価指数に20年間つみたて投資をした場合

期間: 1998/01/01 から 2017/12/31



— 日経平均株価指数

5 積立総額

本資料は情報提供を目的としており、いかなる投資の推奨・勧誘を行うものではありません。過去のパフォーマンスは将来のリターンを保证するものではありません。  
本資料はイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社の著作物です。イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社の承諾なしの利用、複製等は損害賠償、著作権法の罰則の対象となります。

※株価指数に直接投資することはできません。データは投資コスト、税金などを考慮していません。

Copyright ©2018 Ibbotson Associates Japan, Inc.

# 長期・積立・分散投資の効果②

## 世界の主な株価指数に20年間つみたて投資をした場合

期間: 1998/01/01 から 2017/12/31



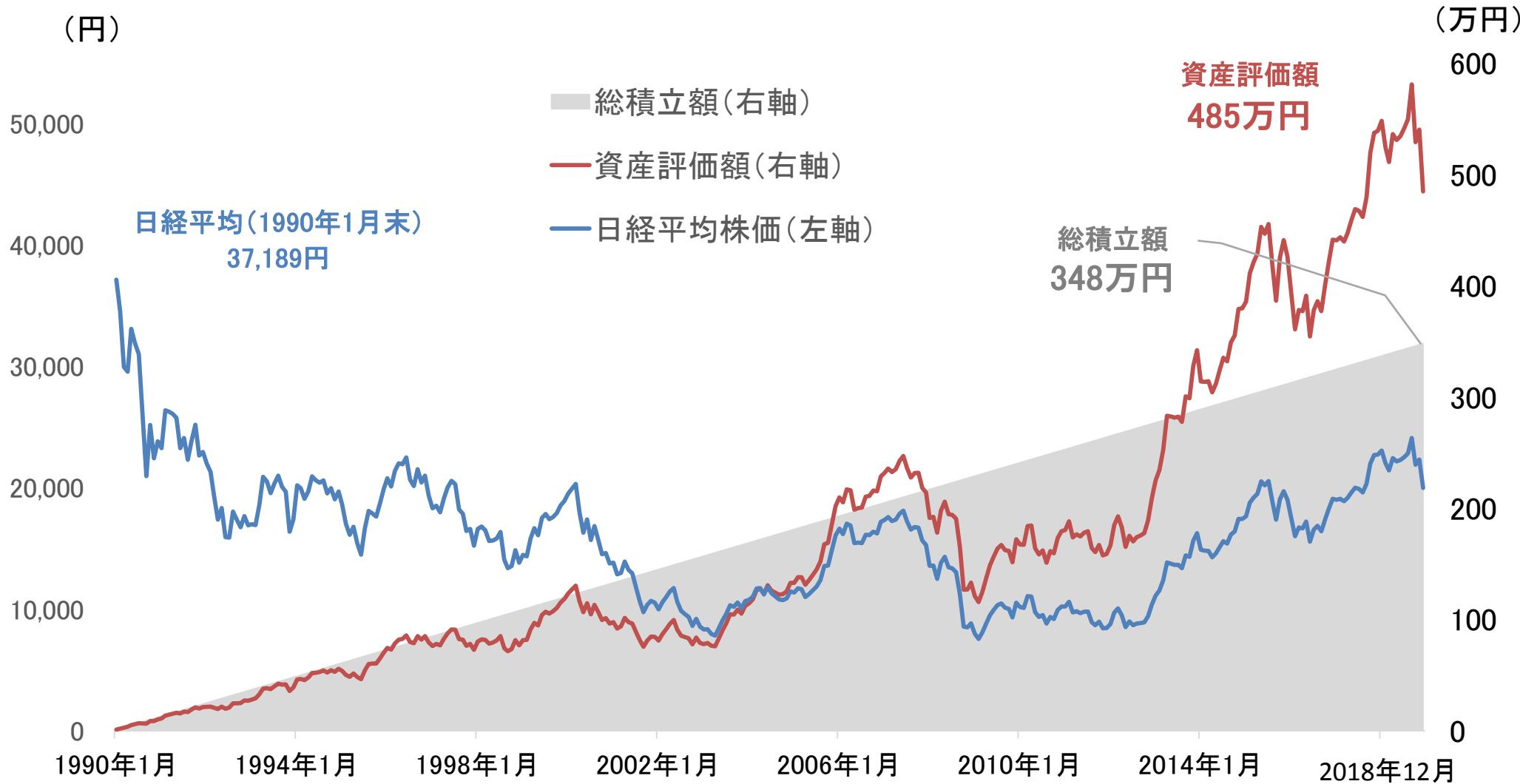
|                          |       |                       |       |                      |       |
|--------------------------|-------|-----------------------|-------|----------------------|-------|
| — 日経平均株価指数               | 431.6 | — MSCIコクサイ (グロス)      | 586.5 | — MSCIオールカントリー (グロス) | 566.3 |
| — MSCIエマージング・マーケット (グロス) | 683.7 | — S&P 500種株価指数 (配当込み) | 652.8 | — 積立総額               | 240.0 |

本資料は情報提供を目的としており、いかなる投資の推奨・勧誘を行うものではありません。過去のパフォーマンスは将来のリターンを保証するものではありません。  
本資料はイボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社の著作物です。イボットソン・アソシエイツ・ジャパン株式会社の承諾なしの利用、複製等は損害賠償、著作権法の罰則の対象となります。  
※株価指数に直接投資することはできません。データは投資コスト、税金などを考慮していません。

# 長期・積立・分散投資の効果③

日経平均最高値の翌月から日経平均に毎月積立投資をした場合のシミュレーション

(期間:1990年1月末～2018年12月末)

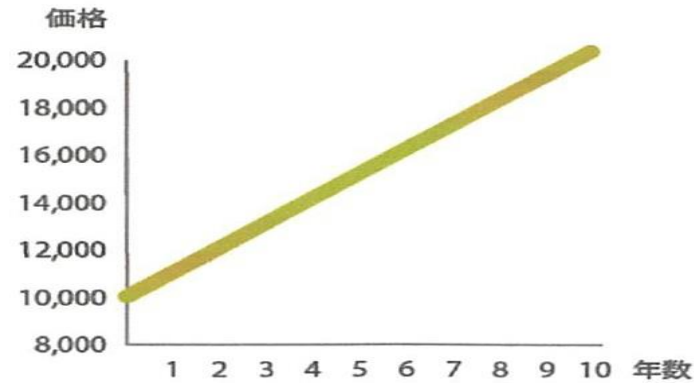


(出所) Bloombergのデータを基に金融庁作成

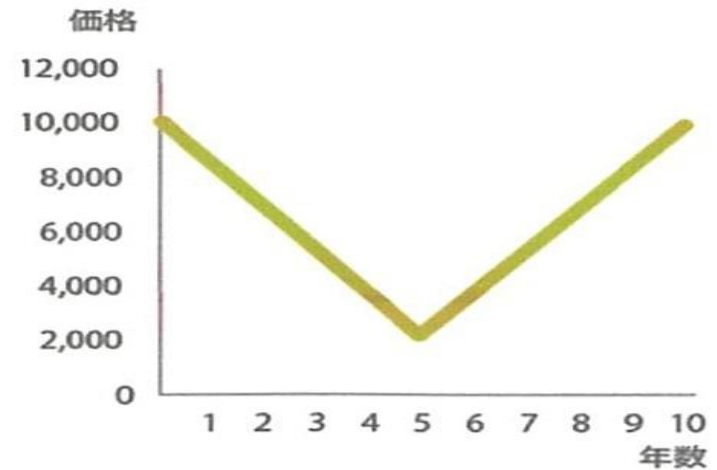
・上記は毎月末1万円を積立投資したと仮定して試算。なお、税金・手数料等は考慮していない。

# 積立投資と株価の関係（毎月1万円 10年間積立の場合）

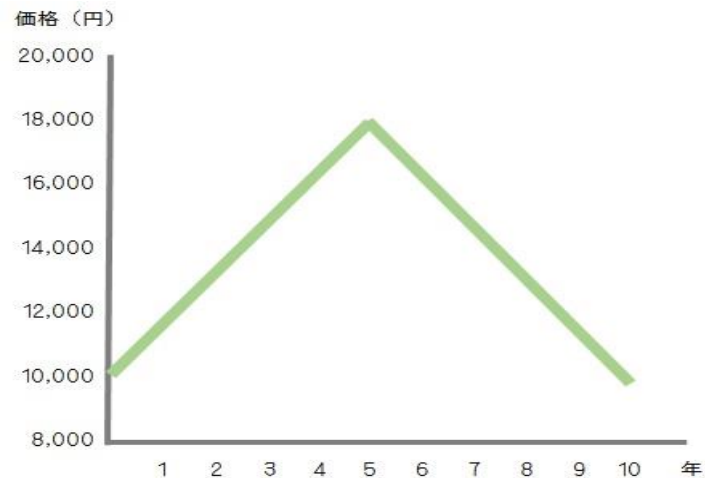
## ケース①



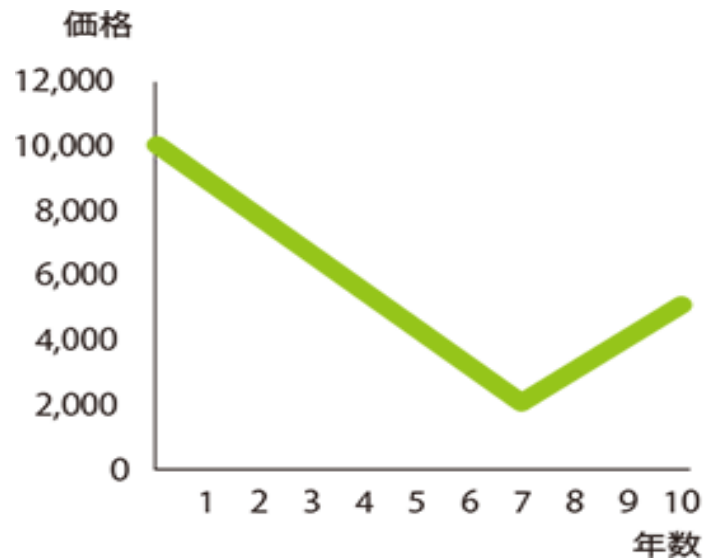
## ケース②



## ケース③

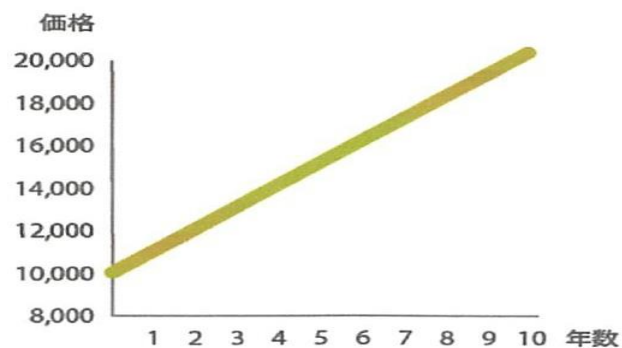


## ケース④

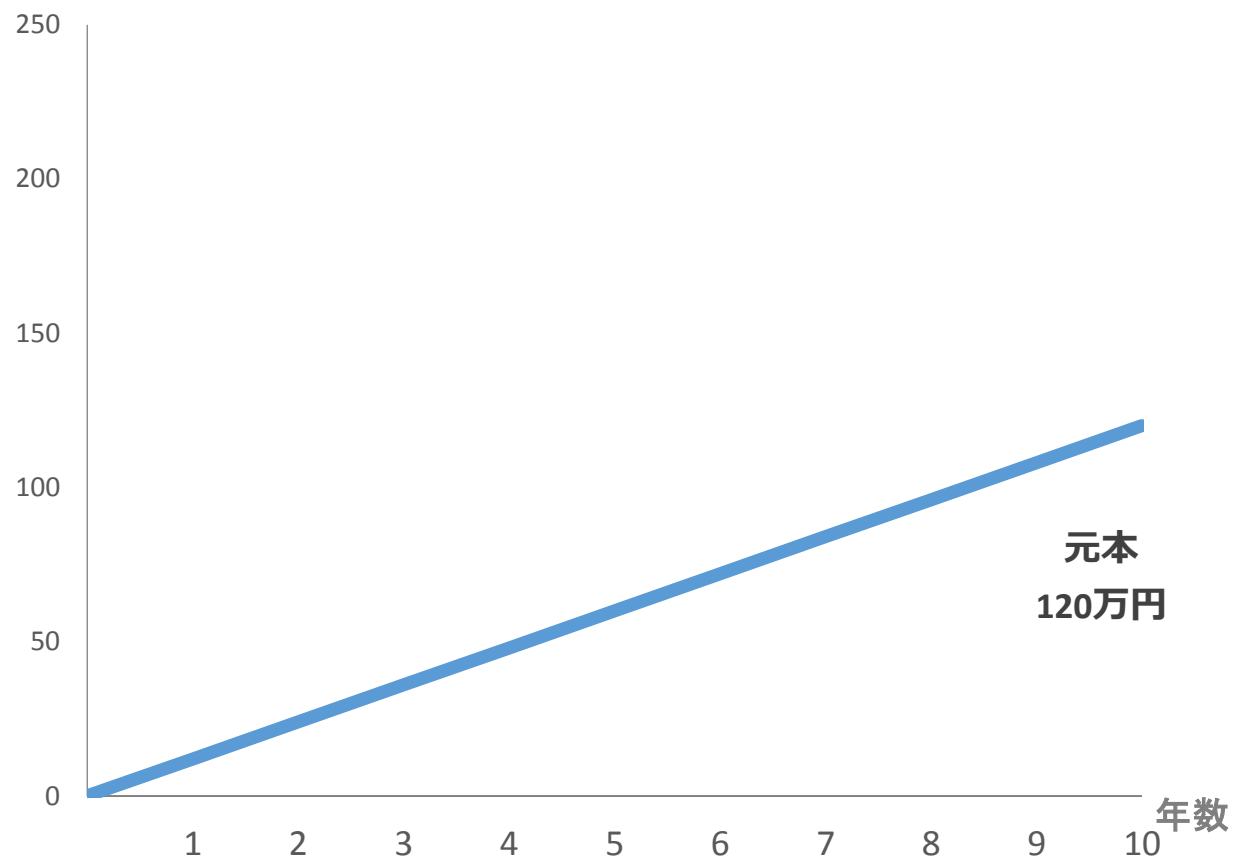


# 積立投資の成績（評価額）①

## ケース①

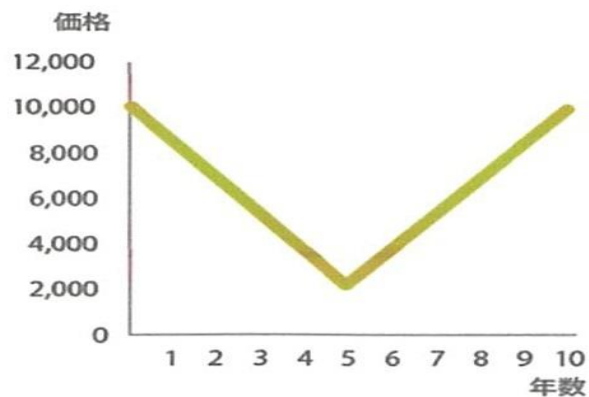


価格(万円)

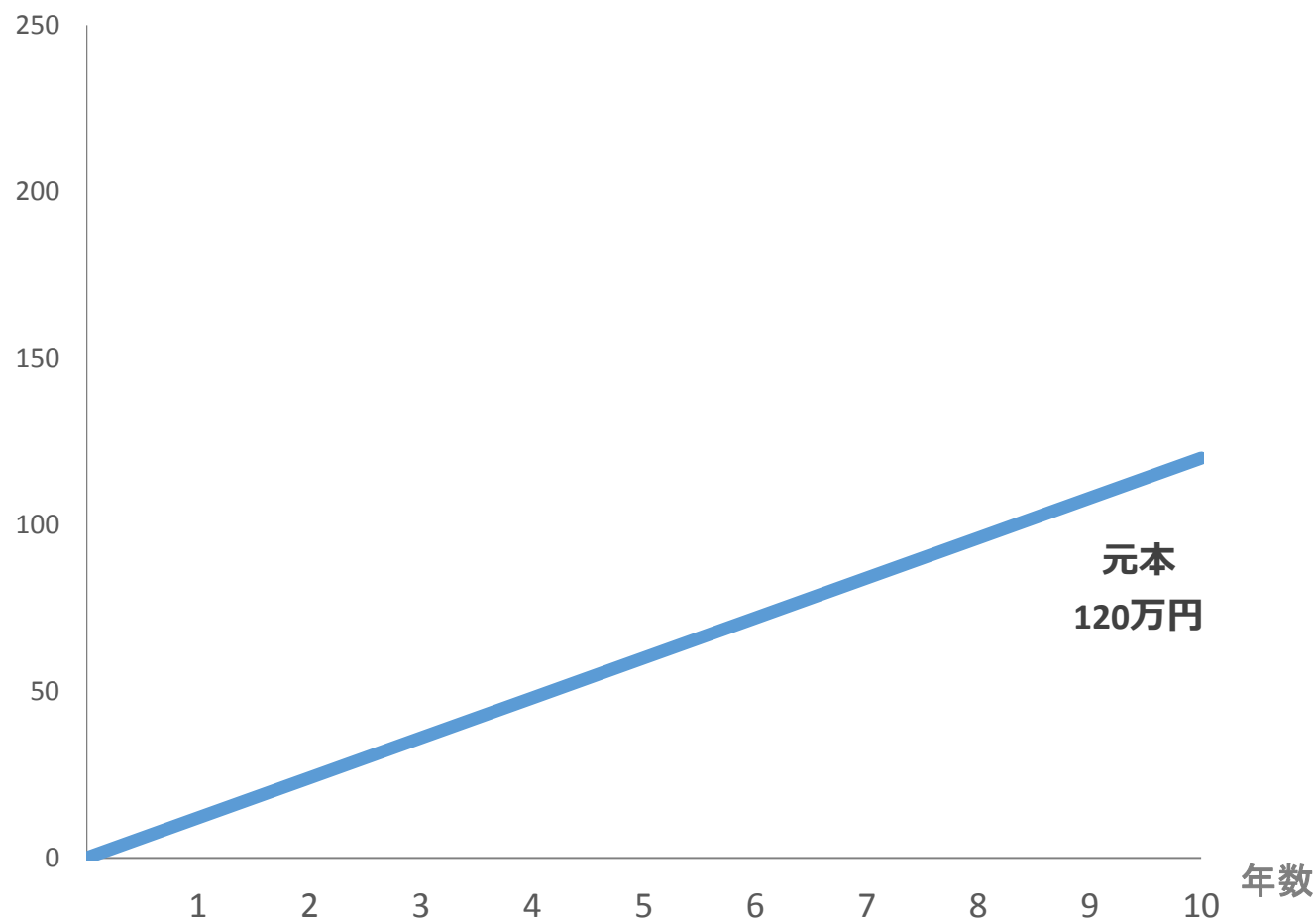


# 積立投資の成績（評価額）②

## ケース②



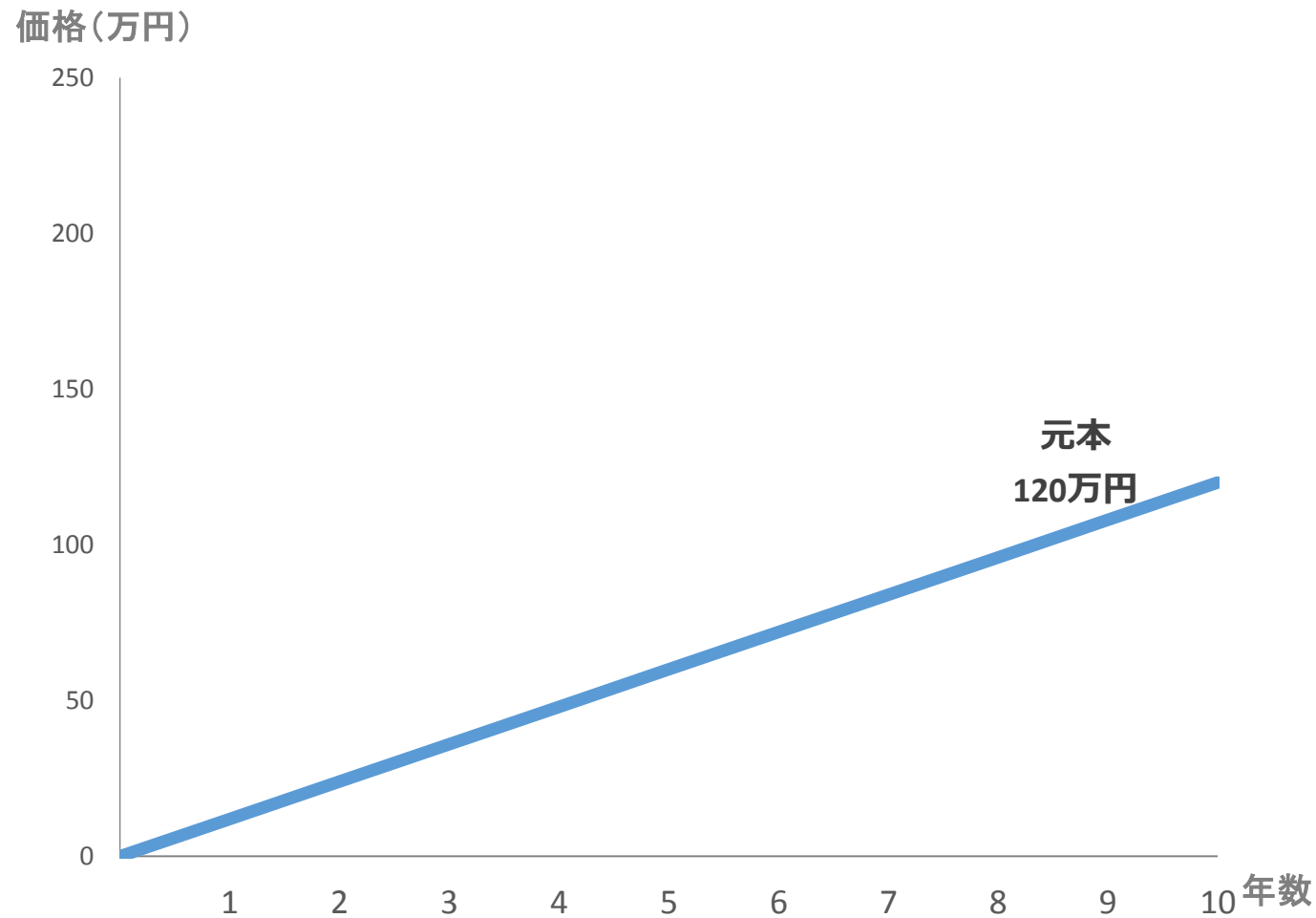
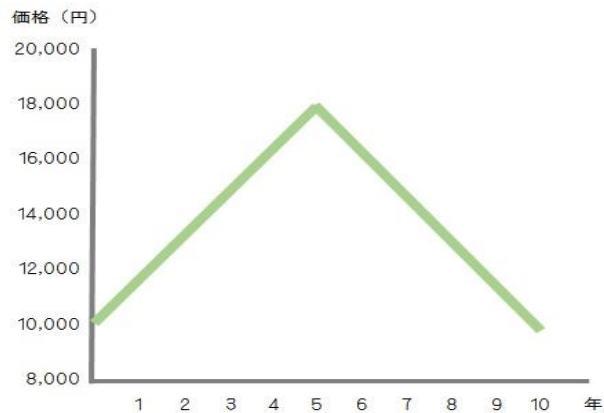
価格(万円)





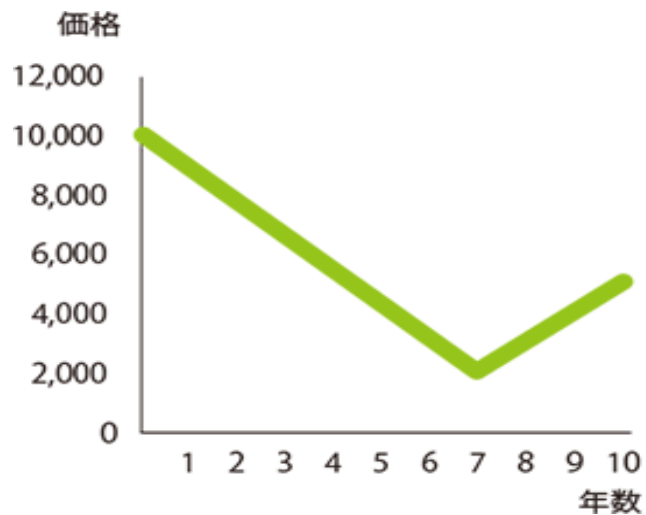
# 積立投資の成績（評価額）③

## ケース③

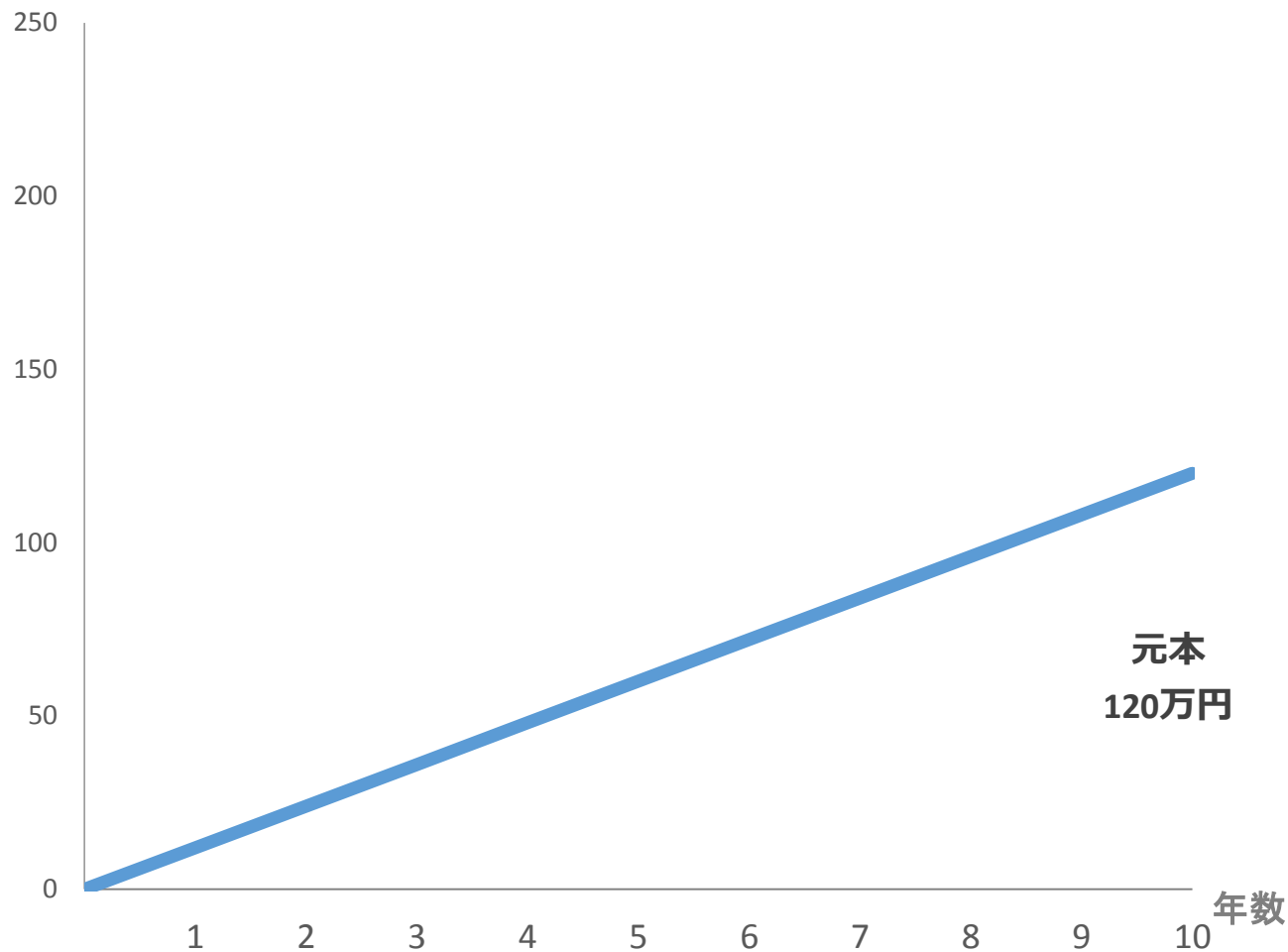


# 積立投資の成績（評価額）④

ケース④

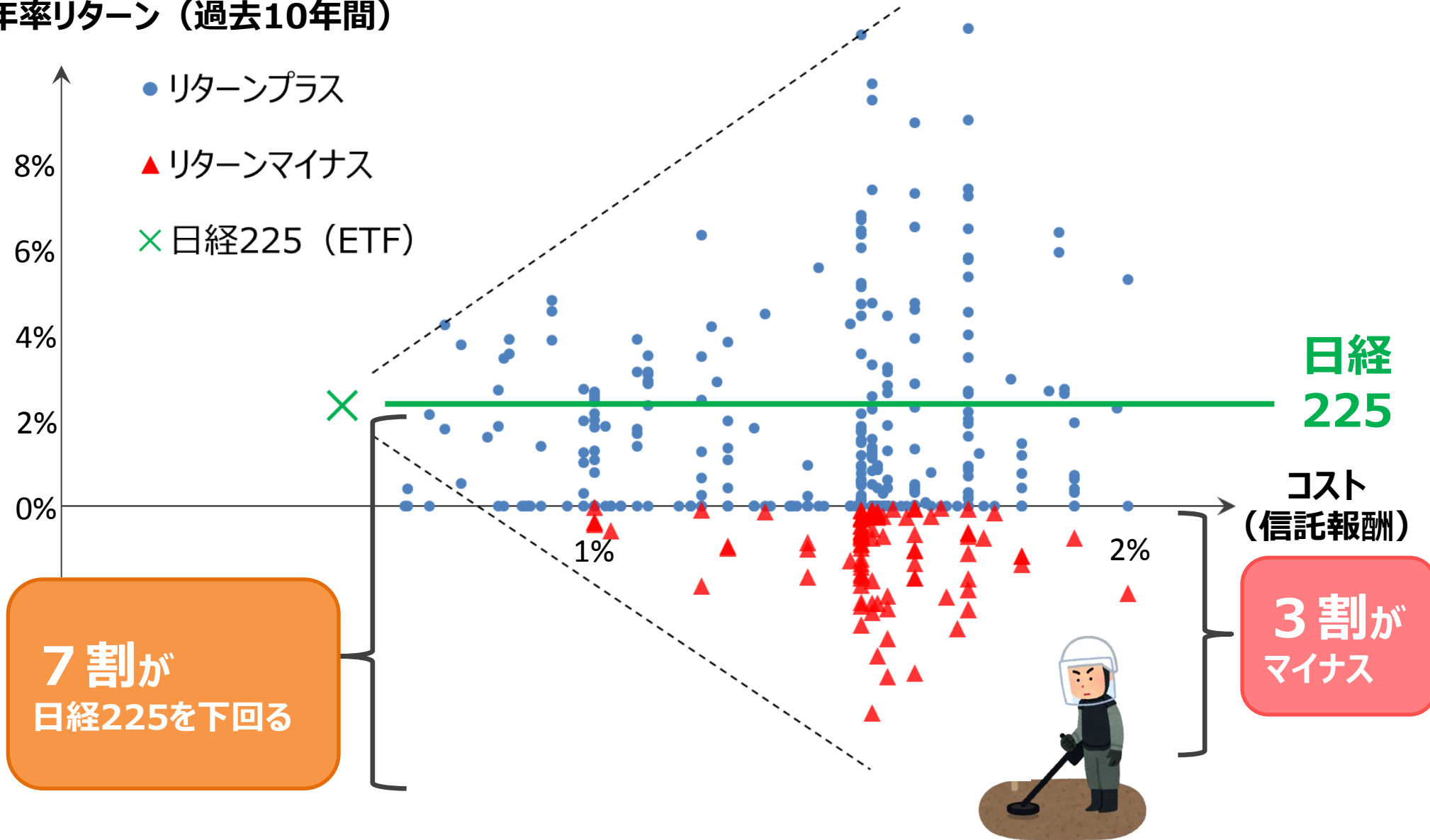


価格(万円)



# 投資信託のコスト（信託報酬）とリターン（国内株式アクティブ運用）

## 年率リターン（過去10年間）



（出典）QUICK、Bloomberg（2016年11月末時点）より、金融庁作成。

# 家計の安定的な資産形成に向けた取り組み



## つみたてNISA

- 長期・積立・分散投資を税制面（**非課税**）から促進
- **長期の資産形成に適した**商品（投資信託）に限定

## 顧客本位の 業務運営

- **「顧客本位の業務運営に関する原則」**の策定
- 顧客本位の業務運営の確立・定着に向けた、金融機関の取組みの**「見える化」**

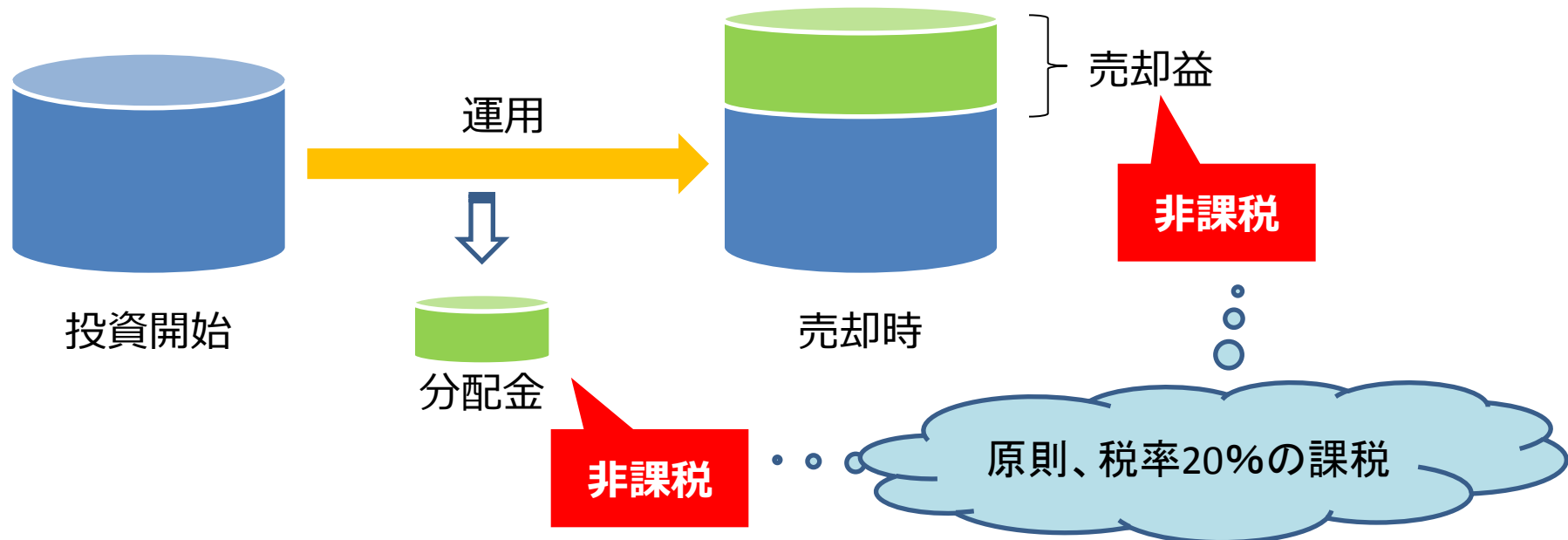
## 投資教育

- **実践的な**投資教材の作成
- **職場をきっかけとした**投資教育の展開（職場でのつみたてNISAセミナー等）

# NISA（少額投資非課税制度）とは

NISA口座での投資は、運用益（売却益・分配金）が**非課税**

- ✓ 「一般NISA」と「つみたてNISA」の2種類
- ✓ 20才以上の日本居住者が対象
- ✓ 銀行・証券会社等で開設



# 一般NISAとつみたてNISA

## 一般NISA

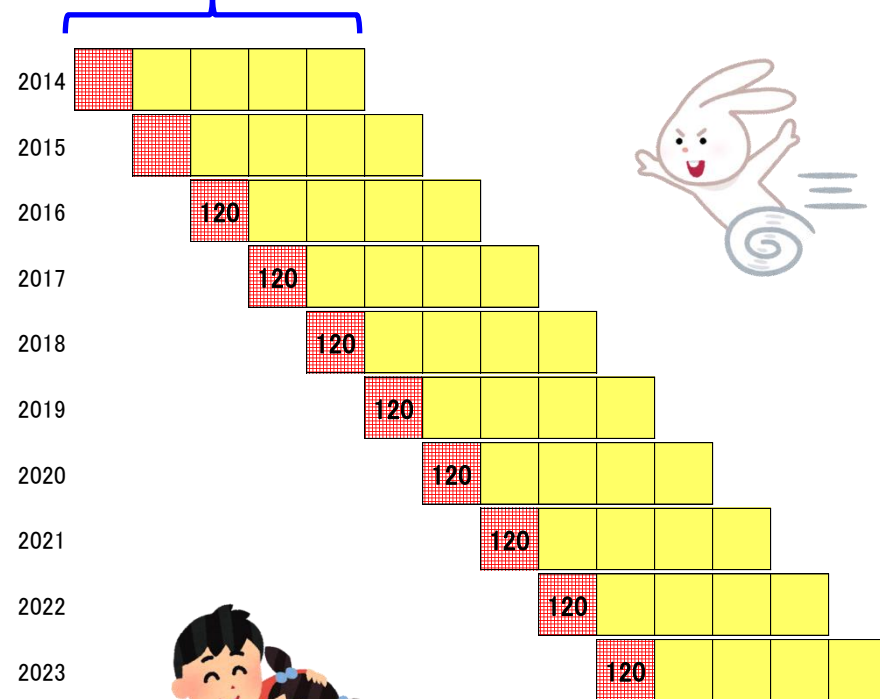
- ・非課税枠（最大）：**120万円**
- ・非課税の期間：**5年間**
- ・投資可能期間：**2023年まで**
- ・投資対象：上場株式、株式投資信託、REIT など

選 択

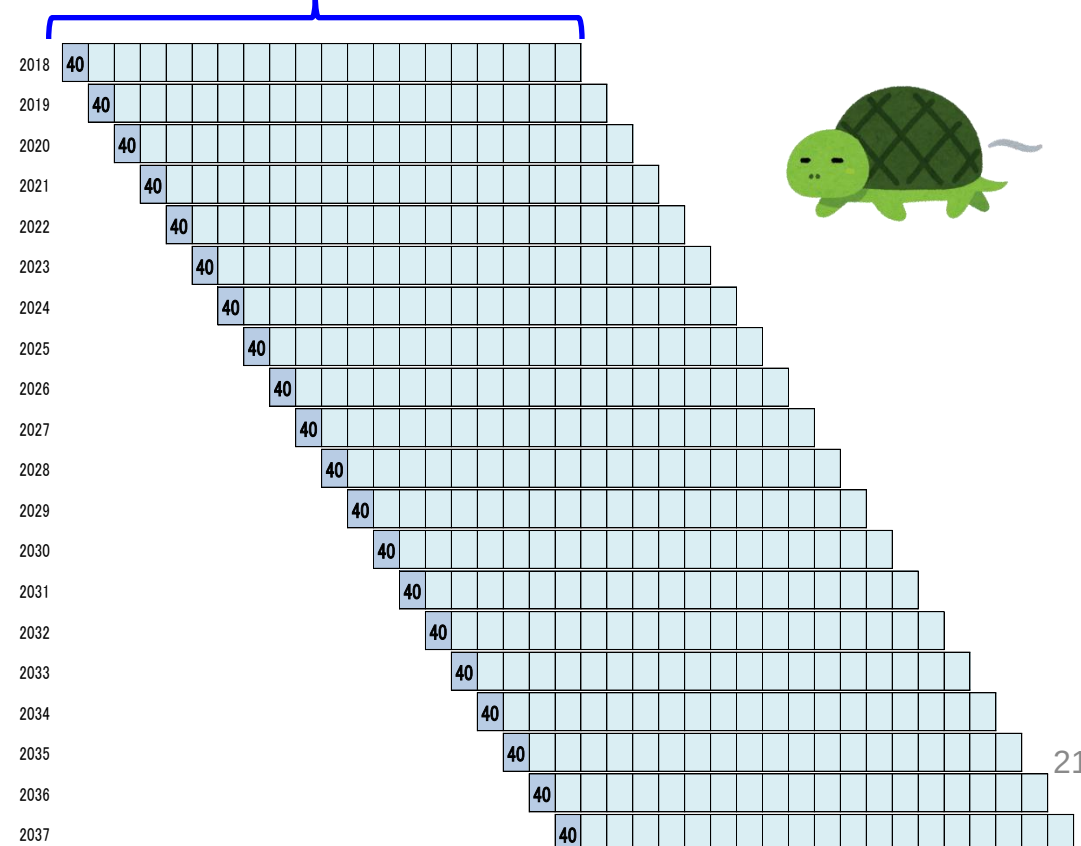
## つみたてNISA

- ・非課税枠（最大）：**40万円**
- ・非課税の期間：**20年間**
- ・投資可能期間：**2037年まで**
- ・投資対象：**株式投資信託**  
**長期の資産形成に適した商品に限定**

5年間



20年間



# つみたてNISAの対象商品について

既存の投資信託（公募投信全体で約6,000本）の大半は、資産形成に不向きなもの

- ✓ 短期的な運用のもの      ✓ 手数料の高いもの
- ✓ 毎月分配型のもの      ✓ レバレッジをかけたもの（日経225の2～3倍の値動き）等



## 公募株式投資信託の対象商品（10月末時点 159本）

**限定!**

- **インデックス投資信託**（市場平均に連動した成果を目指すもの）が**基本（142本）**
  - インデックスは金融庁が指定（※日経平均株価やS&P500等）
  - 低コストの商品に限定（国内資産を運用：0.5%以下、海外資産を運用：0.75%以下）
- **アクティブ運用の投資信託**（市場平均を上回る成果を目指すもの）は、例外的に、**継続して投資家に支持・選択され、規模が着実に拡大しているもののみ（17本）**
  - 純資産額が50億円以上、運用実績が5年以上、資金流入超の実績が認められるもの
  - 低コストの商品に限定（国内資産を運用：1.0%以下、海外資産を運用：1.5%以下）
- **販売手数料は0%（ノーロード）**

# 資産形成（投資）にあたってのポイント

|      | ポイント                                     | つみたてNISA                                  |
|------|------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 長期投資 | 投資を始めたら、長期間続けること！                        | 長期保有を前提とした制度<br><b>非課税期間は20年間</b>         |
| 積立投資 | 投資のタイミングをとらえるのは難しい！<br>定期的に自動で買付けるほうが簡単！ | 買付けの方法は、 <b>積立投資に限定</b>                   |
| 分散投資 | 分散投資でリスクを軽減！                             | 対象商品は、 <b>分散して投資する投資信託のみ</b>              |
| 手数料  | 長期の運用成果に大きな影響！                           | 信託報酬が低く、販売手数料もノーロード（0円）の <b>低コスト商品に限定</b> |
| 分配金  | 毎月、分配金を受け取ることは、長期の運用には向かない！              | <b>毎月分配型でない商品が対象</b>                      |
| 税金   | 原則、運用益は課税（20.315%）                       | 運用益は <b>非課税</b>                           |



「つみたてNISA」なら、すべての  
ポイントをおさえてる！



○ つみたてNISAでは、買い付ける商品を変更することは出来ないのか。

- 買い付ける商品は、いつでも変更することが出来ます。
- なお、過去につみたてNISAで買い付けた商品を、別の商品に入れ替えること（スイッチング）は出来ません。

○ つみたてNISAを始める際、既に一般NISAで保有している商品は、売却する必要があるのか。

- 既に一般NISAで保有している商品を売却する必要はありません。
- 購入時から5年間はそのまま非課税で保有可能で、売却も自由です。

○ つみたてNISAでは、20年以内に売却しなければ、非課税の恩典を受けられないのか。

- 20年以内に売却しなくても、非課税の恩典は受けられます。
- 20年の非課税期間が終了する際、その時の時価で課税口座（特定口座又は一般口座）に払い出されることとなり、つみたてNISAで保有していた間の値上がり分には課税されません。

# iDeCoとつみたてNISA

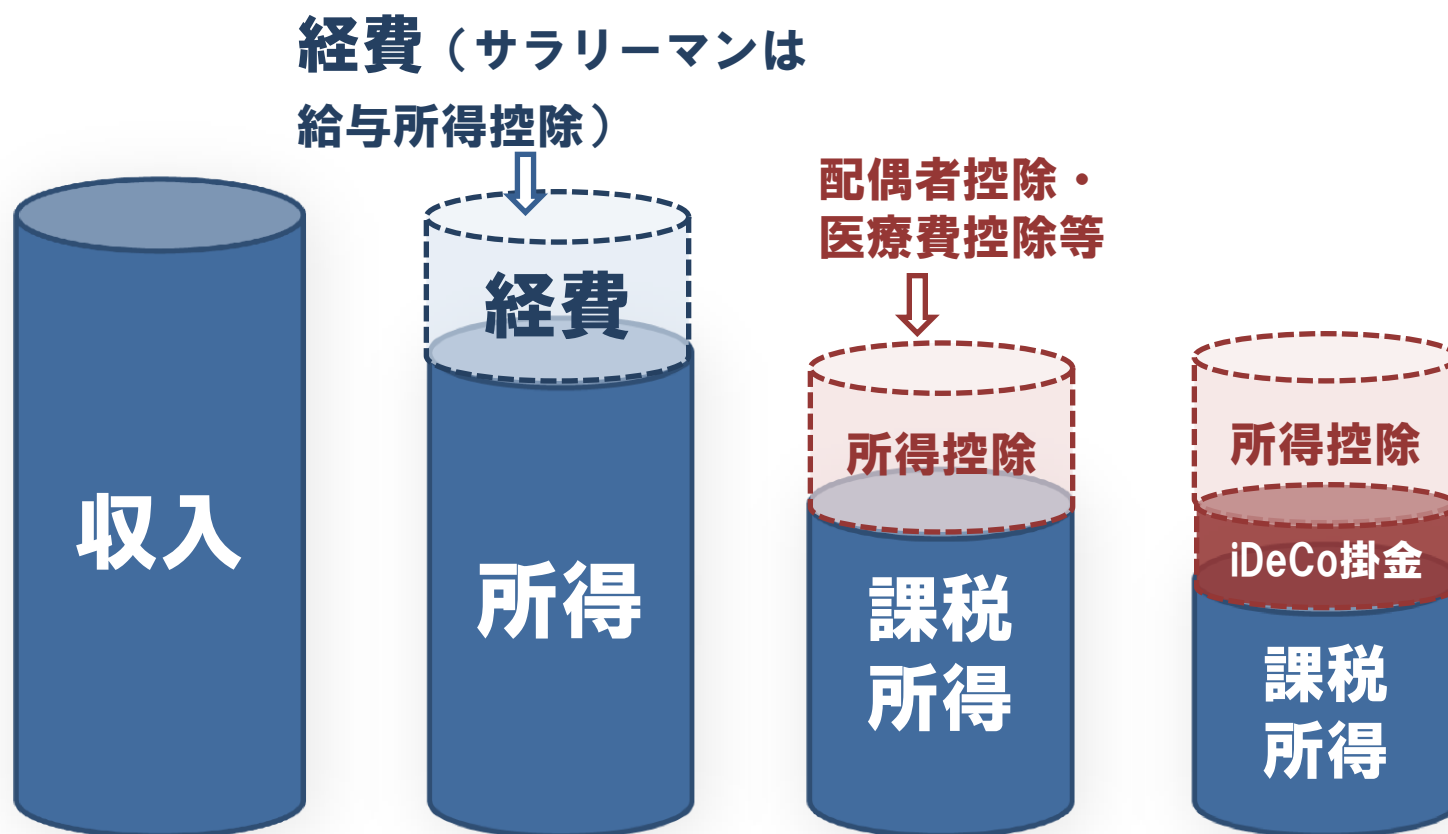
|              | iDeCo（平成29年 1 月～）                          |        |                |        | つみたてNISA（平成30年 1 月～）     |
|--------------|--------------------------------------------|--------|----------------|--------|--------------------------|
| 対象者          | 自営業者                                       | 専業主婦   | 会社員            | 公務員    | 20歳以上の居住者                |
| 年間拠出額        | 81.6万円                                     | 27.6万円 | 14.4万円<br>(※1) | 14.4万円 | 40万円                     |
| 非課税期間        | 制限なし                                       |        |                |        | 20年間                     |
| 投資可能商品       | 投資信託・保険商品<br>公社債・預貯金など                     |        |                |        | 長期の積立・分散投資に<br>適した一定投資信託 |
| 払出し制限        | 60歳まで（例外あり※2）                              |        |                |        | なし                       |
| 税制上の<br>メリット | 掛金が全額所得控除<br>運用益が非課税<br>受給時の公的年金控除（退職所得控除） |        |                |        | 運用益が非課税                  |

※1 企業年金等に参加していない場合、年間拠出額は27.6万円。企業年金等のうち企業型DCのみに加入している場合、年間拠出額は24万円。

※2 一定の要件を満たした場合、脱退一時金の受取りが可能。

# iDeCoの税制優遇①

## 掛金を出すとき



# iDeCoの税制優遇②

## 受取るとき

### 「老齢給付金」は課税

ただし、課税対象から控除する枠がある

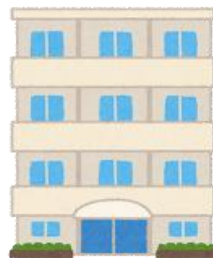
一時金は、加入期間に応じた退職所得控除

年金は、年齢と収入に応じた公的年金等控除

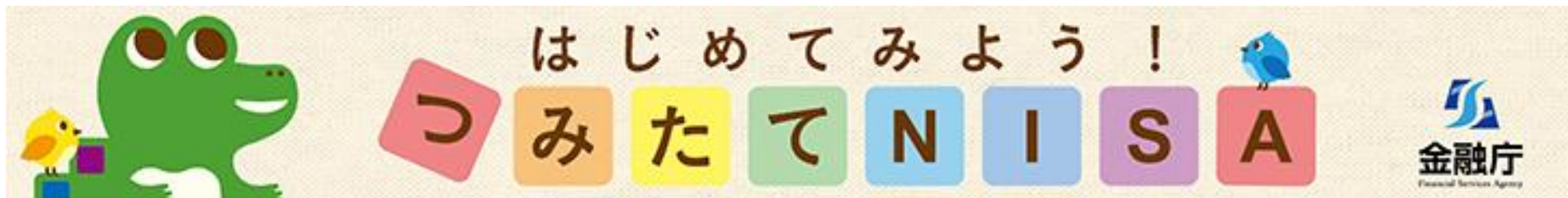
iDeCo以外に退職一時金や年金がある場合には合算される

# 目的に合わせて優遇制度を使う

## つみたてNISA・NISA



- お金の問題  
→ 自分で解決しなければならない
- 今のお金（給料）  
→ 現在の消費 + 将来の蓄え（上手に増やす）
- お金の対応  
→ 早めに対応（仕組みをつくる）、後は人生を楽しむ



ご清聴、ありがとうございました！

